

1. 県内感染症情報

1) 全数報告感染症（1～5類感染症） []は無症状病原体保有者を再掲

結核が9件[3](松江圏域4件[1]、出雲圏域2件[1]、浜田圏域1件、益田圏域1件[1]、隠岐圏域1件)、腸管出血性大腸菌感染症が1件(大田圏域)、日本紅斑熱が1件(出雲圏域)、レジオネラ症が1件(出雲圏域)報告されています。

島根県保健環境科学研究所
島根県感染症情報センター
Tel :0852-36-8188

* 定点からの報告患者数 (4週換算) : 12月 2,077件、1月 2,560件、2月 4,068件

2) インフルエンザ及び小児科定点報告 ()内は月の定点当たり報告数(4週換算) []は週当り定点当り報告数

インフルエンザ : (75.9)。流行は、全県的に第6週[12.7]から第9週[25.8]へと急速に拡大し、中部では第9週[31.9]に警報レベルを超えています。全国的には第5週[34.5]にピークとなったのに比べ、本県の流行の立ち上がりは遅かったものの、流行規模は全国とほぼ同様となっています。

咽頭結膜熱 : (6.7)。出雲圏域(18)では昨年9月から、松江圏域(6)及び雲南圏域(7)では昨年12月からで小流行が続いています。

A群溶連菌咽頭炎 : (8.0)。県内全域で患者報告はありますが、特に、出雲圏域 (19)及び雲南圏域 (10)で流行しています。

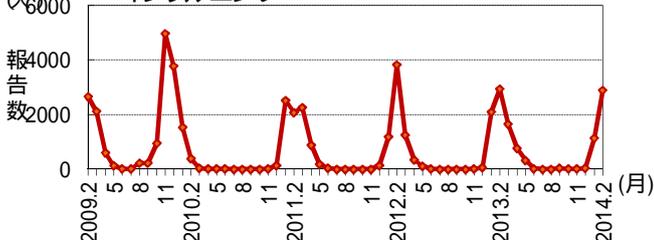
感染性胃腸炎 : (26.4)。12月のピーク時に比較し半減していますが、大田圏域 (44)のみ前月より増加し、やや多い状況です。

水痘 : (5.2)。12月をピークに漸減していますが、大田圏域(15)では増加し、益田圏域(13)では前月から引き続き多い状況です。

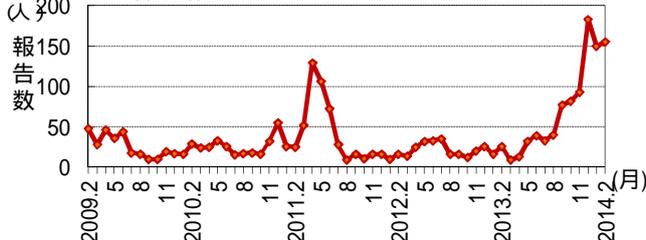
RSウイルス感染症 : (1.7)。全県的に9月をピークに漸減し、例年とは異なる経過となっていますが、中部 (3)ではやや多い状況です。

過去5年間の発生推移 (2009年2月～2014年2月 : 月4週で換算)

インフルエンザ



咽頭結膜熱



3) 眼科定点報告

流行性角結膜炎の患者報告が1件ありました。

4) 性感染症報告

性器クラミジア感染症が7件、性器ヘルペスウイルス感染症が1件、淋菌感染症が10件の患者報告がありました。

5) 基幹病院報告

マイコプラズマ肺炎 : 全国的には非流行期ですが、今年になり 中部で9件、大田圏域で9件、浜田圏域で7件の報告がありました。

感染性胃腸炎(口夕) : 前月に引き続き、益田圏域で4件の報告がありました。

メチリン耐性黄色ブドウ球菌感染症 : 4件の報告があり 西部からの報告が73%を、70歳以上の報告が80%を占めています。

2. 病原体検出情報 (2月までの検出結果)

インフルエンザからはA香港型(AH3)が県下全域、A2009型とB型が隠岐を除く全域で検出されていますが、2月にはB型の検出数が増加しました。肺・気管支炎からRSウイルス、アデノウイルス6型が検出されています。アデノウイルス6型はインフルエンザ、熱性疾患からも検出されています。感染性胃腸炎からはノロウイルスG2型、サボウイルスが検出されています。

2014年1月から2014年2月までの診断名別病原体検出数 : 島根県保健環境科学研究所

病原体名	型	アデノ				コクサッキー	エコー	エンテロ	インフルエンザ		RS	ヒトメタニュー	ヒトボカ	ノロ	サボ	風しん	合計
診断名		1	2	4	6	8	6	71	AH1	AH3	B			G2			
インフルエンザ					4	1	1		52	16	18	1					93
咽頭結膜熱		1		1													2
感染性胃腸炎		1		2										15	3		21
手足口病								1									1
咽頭炎			1	2								1	1				5
肺・気管支炎		1			2	1	1				2		1				8
熱性疾患					1				1	1			1				4
先天性風しん症候群																6	6

詳しくは、ホームページ <http://www1.pref.shimane.lg.jp/contents/kansen/> をご覧ください。

島根県感染症発生動向調査情報 (定点把握疾患:月集計)

島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

2014年 2月

平成26年2月3日～平成26年3月2日

区分	県			圏 域 別							年 齢 区 分												報告数推移 (今月)					
	合計	男	女	松江	雲南	出雲	大田	浜田	益田	隠岐	6M	12M	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10-	20-	11月	12月	1月	2月	
インフルエンザ定点	38			11	3	9	3	5	5	2																		
インフルエンザ	2883	1475	1408	842	216	785	227	363	408	42	11	56	188	141	158	169	187	207	215	174	150	469	758	9	29	1126	2883	
小児科定点数	23			7	2	5	2	3	3	1																		
RSウイルス感染症	38	21	17	9	6	18	-	3	2	-	7	9	17	2	2	-	1	-	-	-	-	-	-	114	89	52	38	
咽頭結膜熱	155	88	67	44	14	92	-	2	3	-	2	11	64	28	20	10	6	7	2	3	-	2	-	93	183	150	155	
A群溶連菌咽頭炎	183	102	81	37	19	96	11	6	8	6	-	-	6	9	22	27	21	28	11	10	12	23	14	56	90	108	183	
感染性胃腸炎	608	325	283	234	35	115	88	41	79	16	5	40	127	65	52	39	52	47	24	24	25	79	29	853	1383	913	608	
水痘	119	63	56	17	8	19	29	-	39	7	4	2	31	27	14	9	16	11	3	2	-	-	-	110	188	140	119	
手足口病	3	1	2	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	91	26	3	3	
伝染性紅斑	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2	-	
突発性発疹	53	31	22	18	9	16	5	1	4	-	4	29	19	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	58	58	45	53	
百日咳	1	-	1	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	1	
ヘルパンギーナ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11	1	1	-	
流行性耳下腺炎	1	1	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	3	4	1	
眼科定点数	3			1		1		1																				
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	4	2	1	
基幹定点数	8			1	1	2	1	1	1	1	0歳	1-	5-	10-	15-	20-	25-	30-	35-	40-	45-	50-	60-					
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	
無菌性髄膜炎	3	3	-	-	-	2	1	-	-	-	<u>1</u>	-	-	-	-	-	<u>1</u>	<u>1</u>	-	-	-	-	-	-	3	1	3	
マイコプラズマ肺炎	15	9	6	-	6	2	4	3	-	-	-	<u>2</u>	<u>4</u>	-	<u>1</u>	<u>2</u>	-	-	<u>2</u>	-	-	-	<u>4</u>	10	11	8	15	
クラミジア肺炎	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	<u>1</u>	-	-	-	1	
感染性胃腸炎(口タ)	4	2	2	-	-	-	-	-	4	-	<u>1</u>	<u>1</u>	<u>2</u>	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6	4	4	

月の週数により補正しています。

島根県感染症発生動向調査情報 (STD定点・基幹病院定点報告:月報)

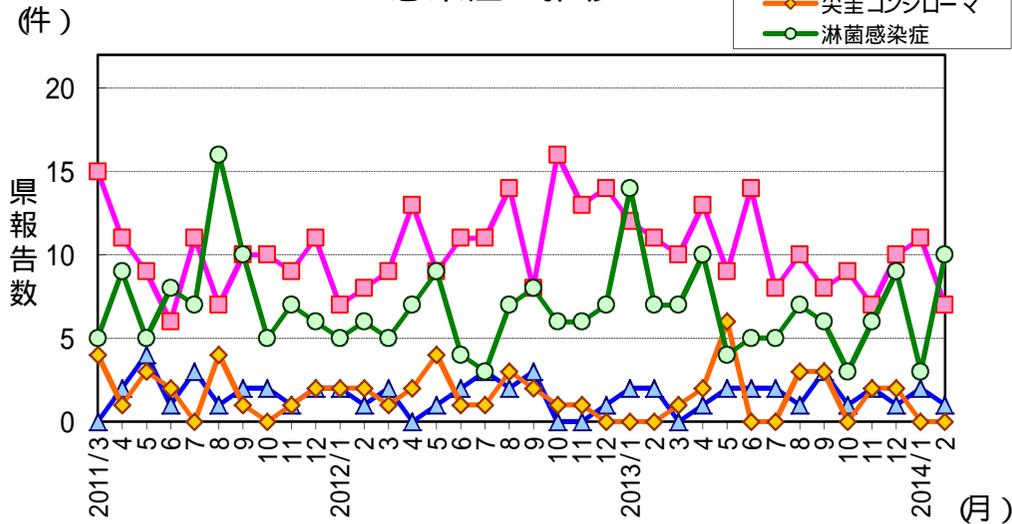
島根県感染症情報センター
(島根県保健環境科学研究所)

2014年 2月

平成26年2月

区分	県		地区別				年齢区分							過去報告数(月)														
	合計	男	女	東部	中部	西部	隠岐	0-	10-	20-	30-	40-	50-	60-	70-	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2月
STD定点	6			2	2	2	0									6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6	6
性器クラミジア感染症	7	5	2	3	2	2	-	-	1	4	2	-	-	-	-	11	10	13	9	14	8	10	8	9	7	10	11	7
性器ヘルペスウイルス感染症	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2	-	1	2	2	2	1	3	1	2	1	2	1
尖圭コンジローマ	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	6	-	-	3	3	-	2	2	-	-
淋菌感染症	10	10	-	2	1	7	-	-	-	-	4	5	1	-	-	7	7	10	4	5	5	7	6	3	6	9	3	10
基幹病院定点	8			1	3	3	1									8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	41	31	10	3	7	30	1	1	-	-	-	-	4	3	33	25	34	45	34	36	34	50	32	43	31	33	39	41
ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	2	1	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	-	3	1	1	2	-	2	1	1	4	1	2
薬剤耐性緑膿菌感染症	1	1	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1	-	1	-	2	-	-	-	-	-	-	2	1
薬剤耐性アシネトバクター感染症	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

STD感染症の推移



薬剤耐性菌感染症の推移

